

健康診断受診項目の説明

そねクリニック 2014年2月21日作成

検査項目	単位	基準値	調べる内容	対策など
血圧	mmHg	収縮期 ~129 拡張期 ~ 84	血管にかかる圧力を調べます	減塩、減量を心掛けて下さい。それでも不十分であればお薬を必要とします
血色素量 (ヘモグロビン)	g/dℓ	男性 13.1~16.6 女性 12.1~14.6	血液を採取して貧血の有無を調べます	鉄分の多い食品はレバー、肉などです。ほうれん草は油とともに摂取して下さい
赤血球数	10 ⁴ /μℓ	男性 400~539 女性 360~489		
GOT (AST)	U/ℓ	~30	血液を採取して肝臓の機能を調べます	ウイルス性肝炎、アルコール性肝障害、脂肪肝、場合によっては疲労や睡眠不足で上昇します アルコールを減らし、減量も心掛けて下さい
GPT (ALT)	U/ℓ	~30		
γ-GTP (γ-GT)	U/ℓ	~50		
LDL コレステロール (悪玉コレステロール)	mg/dℓ	60~119	血液中に含まれる脂質の量から動脈硬化の危険度などを調べます	高い場合、遺伝・食事・食事内容(卵、魚卵)が考えられます
HDL コレステロール (善玉コレステロール)	mg/dℓ	40~119		
トリグリセライド (中性脂肪)	mg/dℓ	30~149		高い場合、炭水化物の摂り過ぎが考えられます
空腹時血糖	mg/dℓ	~99	血液を採取して糖尿病の危険度を調べます	高血糖と尿糖陽性は糖尿病の疑いがあります。医療機関の受診をお勧めします
尿糖		(-)	尿中の糖の量から糖尿病の危険度を調べます	
尿蛋白		(-)	尿を採取して腎臓の機能を調べます	
胸部 X 線検査		正常範囲	肺(特に結核)や心臓に関して異常の有無を調べます	肺がんや肺気腫は診断できないことが多いので、たばこの影響を知ることはできません
心電図		正常範囲	心臓の機能や不整脈を調べます	必要ならば専門医を受診して下さい

※正常範囲:検査の結果、正常な場合と所見はあるが異常ではない場合